

平成21年度収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

(単位:千円)

科 目	平成21年度予算額	平成20年度予算額	比較増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	[19]	[30]	[△ 11]	
基本財産利息収入	19	30	△ 11	
②特定資産運用収入	[1,109]	[1,800]	[△ 691]	
特定資産利息収入	1,109	1,800	△ 691	
③事業収入	[7,874,937]	[7,819,166]	[55,771]	
売上高収入	7,837,065	7,779,511	57,554	
学乳事業委託費収入	18,761	18,717	44	
物資取扱委託費等収入	556	675	△ 119	
検査手数料収入	16,081	15,901	180	
検査委託費収入	2,227	3,579	△ 1,352	
その他事業費収入	247	783	△ 536	
④雑収入	[1,700]	[3,303]	[△ 1,603]	
受取利息収入	1,690	3,293	△ 1,603	
雑収入	10	10	0	
事業活動収入計	7,877,765	7,824,299	53,466	
2. 事業活動支出				
①事業費支出	[7,560,618]	[7,495,587]	[65,031]	
物資供給事業費支出	(7,547,175)	(7,482,039)	(65,136)	
仕入高支出	4,187,009	4,100,332	86,677	
精米仕入経費支出	128,804	116,241	12,563	
アルファ化米仕入経費支出	8,902	7,638	1,264	
小麦粉仕入経費支出	8,500	9,920	△ 1,420	
委託加工費支出	3,072,321	3,114,264	△ 41,943	
輸送委託費支出	90,311	89,649	662	
業務委託費支出	34,628	34,460	168	
倉庫管理諸費支出	16,082	8,795	7,287	
雑費用支出	618	740	△ 122	
検査事業費支出	(6,801)	(6,672)	(129)	
消耗品費支出	5,860	6,110	△ 250	
新聞図書費支出	318	0	318	
管理諸費支出	623	562	61	
物資開発研究事業費支出	(597)	(660)	(△ 63)	
会議費支出	0	70	△ 70	
旅費交通費支出	294	312	△ 18	
消耗品費支出	303	278	25	

科 目	平成21年度予算額	平成20年度予算額	比較増減	備 考
研修講習会事業費支出	(691)	(871)	(△ 180)	
会議費支出	0	120	△ 120	
旅費交通費支出	50	107	△ 57	
消耗品費支出	329	335	△ 6	
諸謝金支出	84	81	3	
賃借料支出	228	228	0	
普及啓発事業費支出	(5,354)	(5,345)	(9)	
会議費支出	0	95	△ 95	
旅費交通費支出	72	68	4	
消耗品費支出	485	1,427	△ 942	
印刷製本費支出	2,842	1,165	1,677	
賃借料支出	70	310	△ 240	
業務委託費支出	800	1,000	△ 200	
通信運搬費支出	10	10	0	
助成金支出	1,075	1,270	△ 195	
②管理費支出	[338,983]	[298,064]	[40,919]	
役員報酬支出	17,130	18,117	△ 987	
職員給与支出	182,971	184,846	△ 1,875	
退職給付支出	49,220	0	49,220	
福利厚生費支出	28,558	29,112	△ 554	
会議費支出	934	1,051	△ 117	
旅費交通費支出	2,226	2,492	△ 266	
消耗品費支出	3,521	2,315	1,206	
新聞図書費支出	314	580	△ 266	
印刷製本費支出	620	732	△ 112	
通信運搬費支出	2,476	2,197	279	
車両管理費支出	1,849	1,573	276	
賃借料支出	17,617	22,509	△ 4,892	
水道光熱費支出	4,338	3,800	538	
管理諸費支出	5,817	5,697	120	
修繕費支出	9,950	5,000	4,950	
保険料支出	998	1,135	△ 137	
租税公課支出	287	461	△ 174	
支払手数料支出	7,378	7,369	9	
諸会費支出	2,343	2,404	△ 61	
雑費支出	366	368	△ 2	
法人税,住民税及び事業税支出	70	6,306	△ 6,236	
事業活動支出計	7,899,601	7,793,651	105,950	
事業活動収支差額	△ 21,836	30,648	△ 52,484	

科 目	平成21年度予算額	平成20年度予算額	比較増減	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	0	0	0	
②特定資産取崩収入	[49,220]	[0]	[49,220]	
退職給付引当資産取崩収入	49,220	0	49,220	
③固定資産売却収入	0	0	0	
④貸付金回収収入	[135]	[132]	[3]	
貸付金回収収入	135	132	3	
投資活動収入計	49,355	132	49,223	
2. 投資活動支出				
①基本財産取得支出	0	0	0	
②特定資産取得支出	[5,162]	[14,286]	[△ 9,124]	
退職給付引当資産取得支出	5,162	14,286	△ 9,124	
③固定資産取得支出	[68,246]	[6,850]	[61,396]	
建物	56,300	0	56,300	
車両運搬具購入支出	1,500	0	1,500	
什器備品購入支出	10,446	6,850	3,596	
④貸付金支出	0	0	0	
⑤その他投資活動支出	2,400	0	2,400	
投資活動支出計	75,808	21,136	54,672	
投資活動収支差額	△ 26,453	△ 21,004	△ 5,449	
Ⅲ 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
①借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
①借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ 予備費支出	10,000	10,000	0	
当期収支差額	△ 58,289	△ 356	△ 57,933	
前期繰越収支差額	1,187,305	781,268	406,037	
次期繰越収支差額	1,129,016	780,912	348,104	

(注) 1. 借入金限度額 50,000,000円

2. 債務負担額 0円

3. 弾力条項

次に掲げる理由により予算額の変更を必要とする場合は、会長において変更できるものとし、この場合においては、変更後最初に開催される理事会及び評議員会に報告するものとする。

①愛知県職員等に準じて給与改定するために、職員給与の増額を要する場合。

②事業収入額が予算額に比して増加するときに、その増加額の範囲内で事業費を増額する場合。